

あま市民病院だより

新しい大腸検査 大腸CT検査のご案内

下痢や便秘が続いていませんか？

がんの中で一番多いのは、大腸がんといわれています。

大腸がんは早期発見・早期治療が非常に効果的であり、早い段階で発見できるように定期的な検診を受診することが重要です。下痢や便秘が続く方、便に血が混ざっている方は大腸検査を受けることをお勧めします。

大腸CT検査は内視鏡を使わない大腸の検査です。

内視鏡よりも細い管から炭酸ガスを使って大腸を拡張させて、CT装置で大腸3次元画像を撮ります。大腸内視鏡検査と比較して検査中の痛みが少なく、短時間で済みます。

炭酸ガスは空気に比べて吸収が早いため、検査後のお腹の張りも早く解消します。

検査前日には、検査食(中華粥、カレーライス、親子丼)を食べていただきます。

飲む下剤の量が少ないので身体への負担も少ないのが特徴です。

痛みが心配で大腸内視鏡検査を受ける決心がつかない方、大腸が長く内視鏡検査が困難といわれている方におすすめです。

一方で、病変の色や硬さの情報が得られないため、平らなポリープや5mm以下の小さなポリープは発見しにくいといわれています。

異常が発見されて組織の顕微鏡検査が必要な場合は、大腸内視鏡を受けていただくことが必要です。

CTによる被ばくがあるので、妊娠の可能性のある方は検査を受けることができません。

健康保険を利用した大腸CT検査は、「他の検査で大腸悪性腫瘍が疑われる場合」に限られていて、便潜血反応や腫瘍マーカーの上昇などの結果が必要です。

ご不明な点がございましたら、放射線室までお問い合わせください。



◆◆がん検診は受けられましたか◆◆

がん検診無料クーポン対象の方は、令和2年2月未まで検診を受けていただくことができます。

あま市民病院では、乳がん検診(マンモグラフィ)は女性スタッフが対応いたします。

※予約制です。事前にお電話でお問い合わせください。

予約受付 月～金 午後1時～午後4時30分

公益社団法人
MED 地域医療振興協会
Japan Association for Development of Community Medicine

〒490・1111

あま市甚目寺畦田1番地

問合時間：午前8時30分～午後5時
(土・日曜・祝日を除く)

☎444・0050 Fax444・0064

<https://www.amahosp.jp/>